

4. 教育目標、学校経営目標及び本年度の努力目標

I 教育目標

憲法や教育基本法の精神に則り、創造的で知性・協調性に富む心豊かな人間性を育むとともに確かな判断力を身に付け、時代の変化にも柔軟に対応しうるバランスのとれた心身ともに健康な人材の育成。

II 学校経営目標

- 1 校訓「剛健」「誠実」「進取」に基づき、文武両道を実践し、知・徳・体の調和の取れた人材の育成。
- 2 職員・生徒相互の信頼関係を構築し、生徒一人一人を大切にす教育、生徒の自己実現をを図る教育活動の推進。
- 3 職員の協働体制を確立し、PTA・地域との連携を図り、民主的で開かれた学校運営。
- 4 教職に携わる使命と職責を自覚し、目標の具現化に向かい活気ある教育活動を展開できる教職員の育成。
- 5 風通しの良い職場環境の構築。

III 平成29年度の努力目標

- 1 生徒指導の充実
 - (1) 基本的生活習慣の確立と規範意識の高揚。あいさつ運動の強化。
 - (2) カウンセリングマインドを生かした教育相談に努め、生徒一人一人との信頼関係を築く指導。
 - (3) 命の大切さを考え、互いを認め合い、相手を思いやる心を育てる指導。
- 2 進路指導の充実
 - (1) 進路指導部と学年会との連携を強化し、系統的・計画的・継続的な進路指導の実践。
 - (2) 各種講座・進路学習の充実に努め、進路意識の高揚と進路決定率の向上。
 - (3) 特進クラスの活性化（必修講座の充実、模試の推進と活用、進路検討・相談の充実）。
- 3 部活動の活性化及び各種行事の充実
 - (1) 部活動を奨励、活性化に努め、「文武両道」の推進。
 - (2) 特別活動（行事、生徒会活動、HR活動等）の充実に努め、自主性・主体性の育成。
 - (3) 修学旅行の取り組み推進。生き生き活性化事業の取り組み検証。
- 4 自ら学ぶ態度の育成と学力向上の推進
 - (1) 授業時数の確保とシラバスの活用による教科指導の充実。
 - (2) 生徒の実態に応じた学習指導の工夫・改善（言語活動の充実・アクティブラーニング）。
 - (3) 読書活動の奨励、自主学習の推進と家庭学習の習慣化。
 - (4) 教師の専門性・授業力の向上（校内研修・校外研修の参加、授業公開・授業参観の推進）。
 - (5) 生徒の進路実現に対応できる教育課程の編成と新教育課程の円滑な実施。
- 5 保護者、地域、同窓会との連携
 - (1) ホームページの充実と広報活動の強化。
 - (2) 近隣学校や保護者、地域に本校教育活動の積極的広報を行うとともに、連携・交流を促進、学校評価の向上。
 - (3) 近隣諸施設の有効活用を図り、地の利を生かした教育活動の推進。
- 6 安全安心な学習環境の確保と危機管理の徹底
 - (1) 学校環境の整備・充実、校内緑化・美化、保全管理
 - (2) 危機管理マニュアルの周知と対応、関係機関等との連携、健康・安全教育の充実
- 7 キャリア教育の推進
 - (1) 学校教育活動全体においてキャリア教育の視点を踏まえた計画的な取組の実践。
- 8 セミナーハウスの効果的活用
 - (1) 部活動のみならず、進路面での活用の模索